



日医発第 873 号（介護）（地域）  
令和 7 年 8 月 26 日

都道府県医師会  
担当理事 殿

日本医師会常任理事  
江澤 和彦  
細川 秀一  
(公印省略)

令和 7 年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第 2 回）における  
【第 2 部】「パネルディスカッション」の演題及びパネリストの公募について（情報共有）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和 7 年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第 2 回）につきましては、令和 7 年 8 月 8 日付け日医発第 763 号文書にて、第 1 部に関して本会から情報提供を行ったところと

今般、第 2 部について、消防庁救急企画室、厚生労働省医政局地域医療計画課及び老健局老人保健課の連名で、各都道府県消防防災主管部（局）、衛生主管部（局）及び介護保険主管部（局）宛に添付の文書が発出され、本会宛に情報提供がありましたのでご連絡申し上げます。

本件は、令和 8 年 1 月 23 日（金）に熊本県にて開催予定となっている全国メディカルコントロール協議会連絡会（第 2 回）の第 2 部において、「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」をテーマとするパネルディスカッションを実施することから、演題及びパネリストの募集を行うものです。

公募内容の詳細については添付資料をご覧ください。なお、応募の締め切りは、令和 7 年 9 月 8 日（月）正午必着とのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

（添付資料）

令和 7 年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第 2 回）における【第 2 部】パネルディスカッション」の演題及びパネリストの公募について  
(令 7.8.22 消防庁救急企画室、厚生労働省医政局地域医療計画課、厚生労働省老健局老人保健課 事務連絡)

事 務 連 絡  
令和7年8月22日

公益社団法人日本医師会 御中

消 防 庁 救 急 企 画 室  
厚生労働省医政局地域医療計画課  
厚生労働省老健局老人保健課

令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）における  
【第2部】「パネルディスカッション」の演題及びパネリスト公募について

拝啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、救急業務におけるメディカルコントロール体制の更なる充実強化を図ることを目的に開催する、令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）の第2部において、「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」をテーマとするパネルディスカッションを開催いたします。

つきましては、別添（写）のとおり、各都道府県消防防災主管部（局）、衛生主管部（局）及び介護保険主管部（局）に対して、演題及びパネリストの募集を案内していることを申し添え、情報提供いたします。

敬具

【問合せ先】

消防庁救急企画室 寺村、長谷、伊藤、山名

電話：03-5253-7529（直通）

E-mail：[kyukyusuishin@soumu.go.jp](mailto:kyukyusuishin@soumu.go.jp)

厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療

等対策室 森木、阪内

電話：03-3595-2194（直通）

E-mail：[kyukyu@mhlw.go.jp](mailto:kyukyu@mhlw.go.jp)

厚生労働省老健局老人保健課施設担当 堀

電話：03-3595-2490（直通）

E-mail：[hori-ryousuke.oo2@mhlw.go.jp](mailto:horiryousuke.oo2@mhlw.go.jp)



別添

事務連絡  
令和7年8月22日

各都道府県  
〔  
消防防災主管部(局)  
衛生主管部(局)  
介護保険主管部(局)  
〕御中

消防庁救急企画室  
厚生労働省医政局地域医療計画課  
厚生労働省老健局老人保健課

令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第2回)における  
【第2部】「パネルディスカッション」の演題及びパネリストの公募について

救急業務におけるメディカルコントロール体制の更なる充実強化を図ることを目的に開催する、令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第2回)の第2部において、「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」をテーマとするパネルディスカッションを開催します。

本パネルディスカッションは、高齢者に対する救急出動・搬送件数が増加し、また、特に、85歳以上の救急搬送率が増加する中、傷病者を取り巻く様々な関係職種が、各職種の業務や課題、取組を共有し、関係職種の相互理解と連携の推進を図ることを目的とします。

つきましては、別添のとおり、各地のメディカルコントロール体制の構築に関わる消防機関の消防職員、救急医療機関の医師、訪問診療の関係者、都道府県や市町村の衛生主管部(局)職員及び高齢者施設等の関係者から演題及びパネリストを募集いたしますので、希望者におかれましては、別紙応募用紙に記入の上、令和7年9月8日(月)正午(必着)までに、応募先へ、E-mailにて御応募いただきますようお願いいたします。

貴都道府県の消防防災主管部(局)、衛生主管部(局)及び介護保険主管部(局)におかれましては、貴都道府県内の市町村(消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。)、各メディカルコントロール協議会、関係医療機関、訪問診療の関係者及び高齢者施設等に対して、御周知いただきますようお願い申し上げます。

【問合せ先】

消防庁救急企画室 寺村、長谷、伊藤、山名

電話：03-5253-7529(直通)

E-mail：[kyukyusuishin@soumu.go.jp](mailto:kyukyusuishin@soumu.go.jp)

厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期等

医療対策室 森木、阪内

電話：03-3595-2194(直通)

E-mail：[kyukyu@mhlw.go.jp](mailto:kyukyu@mhlw.go.jp)

厚生労働省老健局老人保健課施設担当 堀

電話：03-3595-2490(直通)

E-mail：[hori-ryousuke.oo2@mhlw.go.jp](mailto:hori-ryousuke.oo2@mhlw.go.jp)

## 【第2部】「パネルディスカッション」応募要領

救急業務におけるメディカルコントロール体制の更なる充実強化を図ることを目的に、令和8年1月23日（金）（14～17時予定）に令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）（於：熊本城ホール（熊本市））を開催いたします。

第2部のパネルディスカッションでは「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」をテーマとして、次のとおり演題を募集いたします。

### 1 目的

高齢者に対する救急出動・搬送件数が増加し、特に、85歳以上の救急搬送率が増加する中、傷病者を取り巻く様々な関係職種が、各職種の業務や課題、取組を共有し、関係職種の相互理解と連携の推進を図ることを目的とする。

### 2 公募について

#### (1) 対象

各地のメディカルコントロール体制の構築に関わる消防機関の消防職員、救急医療機関の医師、訪問診療の関係者、都道府県や市町村の衛生主管部（局）職員、高齢者施設等の関係者

（1演題につき1名での発表）

#### (2) 内容

##### ア テーマ

「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」

##### イ 演題

以下の＜演題例＞に記載している内容を参考に、多職種連携や相互理解に資する演題を幅広く募集いたします。

演題発表後は、発表者間でパネルディスカッションを行います。

#### ＜演題例＞

- 各職種の業務、課題や取組について
- 地域における多職種が参画する研修会や協議体等の実施例
- 地域全体における救急搬送以外も含めた医療ネットワーク構築の取組
- 地域包括ケアシステムにおける各職種の役割や取組（消防機関の関わりも含む）

#### (3) 応募方法

以下の資料を添えて、応募先のメールアドレスまで送付してください。

ア 応募用紙（別紙）【必須】

イ 取組内容がわかる補足資料【任意】

応募先：[kyukyusuishin@soumu.go.jp](mailto:kyukyusuishin@soumu.go.jp)

なお、資料ファイルの容量によってはメールが受信できないおそれがあるため、送付時は必ず問合せ先まで架電連絡を併せて願います。

また、受信後は消防庁から2営業日以内に受信の返信をいたしますので、返信がない場合は、受信できていないことがありますので、その際は、電話での問合せをお願いします。

(4) 応募期限

令和7年9月8日（月）正午まで（必着）

3 演題選定方法

- (1) 全国メディカルコントロール協議会連絡会世話人会において、演題を選定いたします。
- (2) 応募演題の採択結果については、採否にかかわらず、11月中を目途に、応募者あてに通知いたします。

4 その他

- (1) 発表時間は、1演題6分程度を予定しています。その後、発表者で集まり、パネルディスカッションを行います。
- (2) 発表される方の往復交通費等については事務局で負担いたします。
- (3) 応募用紙（別紙）に記載いただいた抄録及び発表に使用される資料は、消防庁及び厚生労働省のホームページに公表し、また、抄録については、全国メディカルコントロール協議会連絡会冊子に掲載することを予定しています。あらかじめ御了承の上、応募をお願いします。
- (4) 発表は現地会場のみとなります。また、Web配信やオンデマンド配信はありません。

**【問合せ・応募先】**

全国メディカルコントロール協議会連絡会事務局

消防庁救急企画室 寺村、長谷、伊藤、山名

電話：03-5253-7529（直通）

E-mail：[kyukyusuishin@soumu.go.jp](mailto:kyukyusuishin@soumu.go.jp)

## 【第2部】「パネルディスカッション」応募用紙

テーマ	「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」	応募締切日：令和7年9月8日(月)正午まで必着
-----	----------------------------	-------------------------

下記項目についてご記入ください。

応募者	氏名	名称(ふりがな)		職種	名称
	所属	名称(ふりがな)			
	連絡先	電話番号	<small>※日中連絡可能な連絡先、携帯電話可</small>	メールアドレス	@
応募演題	タイトル				
	応募演題の概略	抄録(1,200字程度)			
		得られた効果・課題(400字程度) (効果)  (課題)			

## 【第2部】「パネルディスカッション」応募用紙

テーマ	「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」	応募締切日: 令和7年9月8日(月)正午まで必着
-----	----------------------------	--------------------------

下記項目についてご記入ください。

応募者	氏名	名称(ふりがな) きゅうきゆう たろう 救急 太郎	職種	名称 (例) 医師、訪問看護師、消防職員、市職員、高齢者施設職員など
	所属	名称(ふりがな) 〇〇めでいかるこんとろーるきょうぎかい、〇〇しょうぼうほんぶ、〇〇ざいたくいりょうくりにつく、〇〇ろうじんほーむ 〇〇メディカルコントロール協議会、〇〇市消防本部、〇〇在宅医療クリニック、〇〇老人ホームなど		
	連絡先	電話番号 01-2345-6789 <small>※日中連絡可能な連絡先、携帯電話可</small>	メールアドレス	kyukyu@〇〇.co.jp
応募演題	タイトル	タイトルを記載		
	応募演題の概略	抄録(1,200字程度) 以下のような演題内容等を記載してください。 ・自身の職種の特性や課題、他職種に知ってほしい事柄 ・多職種連携や相互理解を深めるために地域で行った取組例 ・多職種連携における課題やその解決に向けた取組例		
		得られた効果・課題(400字程度) (効果) 演題に挙げた内容により生じる効果を記載してください。  (課題) 演題に挙げた内容により生じる課題を記載してください。		